

CYBER STATION ホスティングサービス

「会社名の入ったメールアドレスを持ちたい」
「お店のホームページを作りたいのだけれども・・・」
「私のホームページだとすぐわかるホームページアドレスにしたいな」
そんな時にはCYBER STATIONの「独自ドメイン型ホスティングサービス」

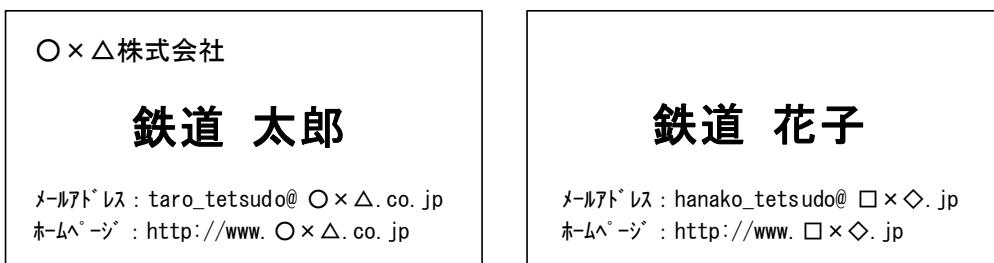
「ドメイン」はインターネット上の住所のようなもの。

最近、名刺に「氏名@会社名.co.jp」というメールアドレスや「http://www.会社名.co.jp」というホームページのアドレスが入っていることが多くありませんか。

この「会社名.co.jp」の部分がドメインです。

会社名や商品名の入ったホームページのアドレスには、会社や商品を強烈にアピールする効果があります。独自ドメインは今やインターネットビジネスに不可欠なものです。

会社だけでなく、個人で独自ドメインを持ち、情報発信する人も急増中です。



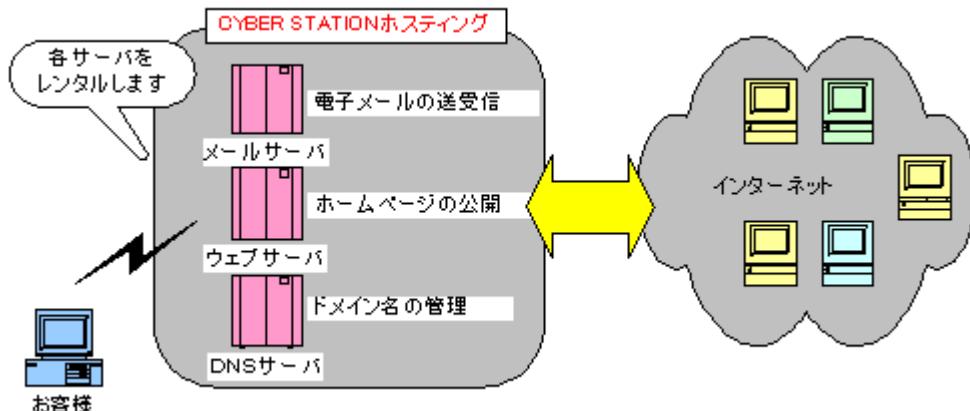
CYBER STATIONの独自ドメイン型ホスティングサービスでは、ホームページやメールで独自ドメインをご利用ることができます。

自作CGI利用可能な大容量(200M)のホームページ、データベース、容量無制限のメールボックス10個と、メーリングリスト3個を、月々3000円(税込3300円)からご提供します。

もちろん、ドメインの取得からサーバの運用まで、わざらわしい作業を一括してお引き受けしています。

そもそもホスティングサービスとは?

ホスティングサービスは、インターネット上でお客様がホームページを公開するサーバ、電子メールをやりとりするサーバ、ドメインを管理するサーバ等を、プロバイダ側が用意し、お客様に安価に提供するサービスです。



-----サービスの特徴-----

月々わずか3000円(税込3300円)から、お好みのドメイン名を

独自ドメイン「会社.co.jp」、「組織.or.jp」、「お好みの名前.jp」を使った、ホームページ、メールアドレス、メーリングリストを、月額3,000円(税込3,300円)で持つことができます。

ドメイン登録機関への煩雑な登録申請手続きを代行しますので、ドメインを楽に取得できます。

※ 日本語ドメインはご利用になれません。

※ ドメイン名は、先着順で登録されます。既に別の組織・個人がご希望のドメイン名を取得していた場合は取得できません。

インターネットで情報発信、大容量、自作CGI利用可能なホームページ

ホームページは標準で200MB提供しています。もちろん容量の追加も可能です。

お客様自身が作ったCGIが使用できますので、アンケートを取る、注文を受け付ける等、ビジネスチャンスを広げるホームページを作ることができます。

※ CGI : ホームページ上でプログラムを動かす仕組みのこと。すぐに使えるアクセスカウンタ、掲示板をご用意しております。

※ サポートしている言語は、Perl、Ruby、Python、PHPです。

使って便利、容量無制限のメールボックス

メールは標準で10アドレスを提供しています。

10人で言えば1人あたり300円(税込330円)、しかも、メールの受信通数と容量は無制限ですから、お得な上に、情報量の多いメールを安心して送受信することができます。

オプションとしてメールウィルスチェックサービス、迷惑メールチェックサービスもご用意しておりますので、併せてお申込いただきますと、より安全にメールサービスをご利用になれます。

任せて安心、日々のサーバ運用

CYBER STATIONが、24時間365日のサーバ監視、ハードウェアやソフトウェアのメンテナンス、コンピュータウィルスやハッカー対策、コンテンツのバックアップを行います。

お客様はホームページのコンテンツを用意するだけで、余計な費用は一切かかりません。

CYBER STATIONの高速バックボーンに直結

CYBER STATIONの高速バックボーン回線を利用しているので、快適にアクセスできます。常時、トラフィック監視を行い、適宜回線増強を実施しています。

全国対応のアクセスポイントからインターネットへGO！

Bフレッツ、フレッツISDNに対応していますので、通信料金も定額でインターネットをご利用になることができます。

CYBER STATION会員専用の便利なサービス

CYBER STATIONの会員専用の、JRの新幹線・特急列車の指定席の予約サービス、ホテル予約サービス等、便利なサービスもご利用になれます。

-----料金表-----

(1) ホスティングサービス基本料金

初期費用 5,000円(税込5,500円)

月額基本料金 3,000円(税込3,300円)

- ※ 基本料金でホームページ容量200MBまで、メールアドレス10アドレスまで、メーリングリスト3アドレスまで、迷惑メールチェックサービスが利用可能です。
- ※ 初期費用にドメイン名取得代行費用を含みます。
- ※ 月額基本料金にドメイン名の維持費用を含みます。
- ※ ドメイン名の代行取得を行わない場合でも、初期費用は必要です。
- ※ ホスティングサービスを利用する場合、別途CYBER STATION会員契約が必要です。
- ※ 迷惑メールチェックサービスを利用する場合、別途迷惑メールチェックサービス利用規約の同意、及び、利用申込が必要です。
- ※ 最低利用期間は6ヶ月間となります。

(2) ホスティングサービス追加料金

ホームページ容量追加料金 1,000円(税込1,100円) (100MBごとに)

メールアドレス追加料金 1,000円(税込1,100円) (10アドレスごとに)

メールウィルスチェック追加料金 2,000円(税込2,200円) (10アドレスごとに)

- ※ メールウィルスチェックサービスをご利用になる場合は、ご契約いただいている全メールアドレス数と同数の契約が必要です。

-----サービス申込の手順-----

1. まずご利用規約をお読みください。
2. CYBER STATIONのホームページでドメイン名が登録済みでないことをチェックします。
3. ホスティングサービス申込書類に必要事項を記入の上、郵送します。
※詳しくは、「CYBER STATION ホスティングサービス申し込み案内」をご覧下さい。
4. 事務局にて、ドメイン名の登録申請の代行作業、サーバの設定作業を行います。
5. 作業完了後、事務局からお客様に登録通知をマニュアルと共に郵送します。

-----お問合せ先-----

CYBER STATIONテクニカルサポートセンター

〒151-8534 東京都渋谷区代々木2-2-2

TEL : 0120-318-275 (土・日・祝祭日除く 10時から 17時)

TEL : 042-575-9495 (携帯電話)

E-Mail : support@jrnet.ne.jp

CYBER STATION ホスティングサービス利用規約

(サービスの提供)

第1条 鉄道情報システム株式会社（以下「JRシステム」といいます。）は、CYBER STATION ホスティングサービス利用規約（以下「本規約」といいます。）を定め、これにより CYBER STATION ホスティングサービス（以下「本サービス」といいます。）を CYBER STATION 会員（以下「会員」といいます。）に提供いたします。

(規約の適用)

第2条 本規約はJRシステムが提供する本サービスを利用する場合に会員とJRシステムとの間に適用されます。
2 本規約に定めのないCYBER STATION サービスに関する事項については、「CYBER STATION 会員規約」、「CYBER STATION 法人会員規約」によるものとします。本規約と「CYBER STATION 会員規約」、「CYBER STATION 法人会員規約」に重複して定められた事項については本規約を優先するものとします。

(規約の変更)

第3条 JRシステムは、会員の了承を得ることなく本規約を変更することができます。この場合の料金その他の提供条件は、変更後の利用規約によります。

2 変更の内容についてはJRシステムが、CYBER STATION のホームページへの掲示または文書により通知します。

(規約の成立)

第4条 本サービスの利用規約はJRシステムが別途定める方法により、本サービスの利用申込みをJRシステムが承諾した時に成立するものとします。

2 JRシステムは、利用申込みを承諾したときは、ホスティングサービス利用開始日を記載した書面により通知します。
3 JRシステムは、次の場合は、利用申込みを承諾しない場合があります。

- 1) CYBER STATION の会員で無い場合。
- 2) 利用の申込みをした方が虚偽の申告をしたとき。
- 3) 過去に不正使用などにより利用規約の解除または本サービスの利用を停止されていることが判明したとき。
- 4) 利用の申込みをした方が本サービスの利用料金の支払いを怠るおそれがあるとき。
- 5) その他利用の申込みを承諾することが、技術上またはJRシステムの業務の遂行上著しい支障があるとき。

(最低利用期間)

第5条 本サービスの最低利用期間は、JRシステムが別途定める課金開始日から起算して、キャンペーン等で月額基本料金が無料になる月を除き、6ヶ月とします。

2 本サービスの利用を停止する場合、または、CYBER STATION を脱会する場合、前項の最低利用期間を経過していない場合は、当該期間の各サービスにかかる料金全額を含めて支払わなければならないものとします。

(届出事項の変更)

第6条 会員は、その氏名、住所、クレジットカードの記載事項について変更があった場合には、すみやかにJRシステムの指定する所定の方法で届け出るものとします。

2 会員は、商号、請求書送付先、組織変更に伴う担当者名等の変更があった場合には、すみやかにJRシステムの指定する所定の方法で届け出るものとします。

3 前項の届出がないため、JRシステムからの通知または送付書類その他のものが会員に延着し、または到着しなかつた場合、JRシステムは、通常到着すべきときに会員に到着したものとみなします。

(ID及びパスワード)

第7条 JRシステムは、利用規約が成立した場合、ホスティングサービス用の1つのIDとパスワードを定めます。

2 会員は、前項のID及びパスワードを会員の責任において厳重に管理するものとします。また、これらの不正使用により、JRシステム並びに第三者に損害を与えることのないよう万全の配慮を講じるものとします。

3 JRシステムは、ID及びパスワードの第三者の使用による損害の責任を負いません。

4 会員は、ID及びパスワードの不正使用に起因する全ての損害について責任を負うものとします。また、不正に使用されたことが判明した場合は直ちにJRシステムにその旨を連絡するものとします。

(利用料金)

第8条 会員がJRシステムに支払う利用料金は、別に定める料金表によりJRシステムが算定し、JRシステムが別表に定める方法によって支払うものとします。

2 利用料金は事前通知をもって変更することができます。

3 この規約に明示されていない、JRシステムが適宜開発し会員に提供する新しいサービス等の利用料金については、JRシステムがCYBER STATION のホームページへの掲示または文書により通知しこれをもって新利用料金とします。

(利用料金の支払い)

第9条 クレジットカードによる支払方法の会員は、請求額をJRシステムが承認したクレジットカード会社の発行する会員保有のクレジットカードにより、該当クレジットカード会社の規約に基づき支払うものとします。

2 前項に該当しない会員は、JRシステムが指定する期日までに、JRシステムが指定する金融機関において支払うものとします。

(会員の責任)

第10条 本サービスを利用するにあたり、次の行為を行なわないものとします。

- 1) 本サービスの提供を受ける権利を、JRシステムの承認なく、第三者に譲渡、貸与、賃貸等を行うこと。
 - 2) 第三者もしくはJRシステムの著作権、商標権等の知的財産権を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為
 - 3) 第三者もしくはJRシステムを差別、誹謗、中傷し、名誉もしくは信用を毀損する行為
 - 4) 第三者もしくはJRシステムに不利益を与える行為
 - 5) 第三者もしくはJRシステムの財産、プライバシーを侵害する行為
 - 6) 公序良俗に反する行為
 - 7) 選挙運動、宗教活動またはこれに類する行為
 - 8) 有害なコンピュータプログラム等を送信または掲載する行為
 - 9) 無断で広告、宣伝または勧誘のメールを送信する行為、または嫌悪感を抱く、もしくはそのおそれのあるメール（嫌がらせメール）を送信する行為
 - 10) 本サービスまたは他の設備等の利用、運営に支障を与える、または支障を与えるおそれのある行為
 - 11) 本サービスの利用によって、第三者の通信に支障を与える、または支障を与えるおそれのある行為
 - 12) 法令に違反するまたは、違反のおそれのある行為
 - 13) ID及び、パスワードを不正に使用する行為
 - 14) 無限連鎖講（ねずみ講）を開設し、またはこれを勧誘する行為
 - 15) 前各号のいずれかに該当する行為が見られるデータ、情報、ホームページ等へリンクする行為
 - 16) その他、JRシステムが不適切と判断する行為。
- 2 会員が前項記載の行為を行ったとJRシステムが判断した場合、JRシステムは該当会員に対して、サービスの利用制限、一時停止をできるものとします。
- 3 会員は利用規約に違反してJRシステムに損害を与えた場合、JRシステムは該当会員に対してJRシステムが被った損害の賠償をできるものとします。

(利用の制限)

第11条 JRシステムは会員の事前許可無しに本サービスに関して制限を加えることが出来るものとします。

2 会員によって登録した情報の容量がJRシステム所定の容量を超過した場合、JRシステムの判断に基づき会員に事前に通知することなく、情報の削除をすることができるものとします。

3 会員の利用する通信帯域について、JRシステムが本サービスの提供に支障が出ると判断した場合には、JRシステムの所定の通信手段を用いて行う通信について、当該通信に割り当てる帯域を制御することができるものとします。

(会員からの解約)

第12条 本サービスの利用を解約する場合は、解約しようとする日の1ヵ月前までにJRシステム所定の方法で届け出るものとし、同時にJRシステムに対する利用料金その他の債務の全額を支払うものとします。なお、CYBER STATION 法人会員でホスティングサービスを利用している場合、契約期間の途中で脱会されても、利用料金の払い戻しは致しません。

2 会員はJRシステムからの契約解除の完了通知を確認する必要があります。

(JRシステムからの解約)

第13条 会員が次の各号の一に該当する場合、当該時点で期限の利益を喪失するものとし、JRシステムに対する利用料金その他の債務の全額を支払うものとします。

又、JRシステムは何らの催告を要せず、直ちに本規約に基づき成立する契約を解除し、登録IDの使用を停止することができるものとします。なお、CYBER STATION 法人会員でホスティングサービスを利用している場合、契約期間の途中で脱会されても、利用料金の払い戻しは致しません。

- 1) IDを不正に利用したとき。
 - 2) 本サービスの運用を妨害したとき。
 - 3) その財産または債務について、仮差押、差押、強制執行もしくは担保権実行の申立、仮登記担保契約に関する法律第3条に定める通知、または滞納処分に基づく差押もしくは担保権実行の申立、仮登記担保契約に関する法律第2条に定める通知、または滞納処分に基づく差押もしくは保全差押を受けたとき。
 - 4) 手形交換所の取引停止処分の原因となる不渡を1回でも出したとき。
 - 5) 支払不能となり、支払を停止し、または破産、和議、会社整理もしくは会社更正手続開始の申立を受け、ないし自らその申立をしたとき。
 - 6) 営業の全部もしくは重要な一部を他に譲渡し、もしくは中止したとき、または合併によらず解散したとき。
 - 7) 本規約に違反し、故意もしくは過失によりJRシステムまたは他の第三者に損害を与えたとき。
 - 8) その他信用状態が悪化したまではその恐れがあるとJRシステムにおいて判断したとき。
 - 9) 本サービスの利用料金の支払を遅延し、又は拒否したとき。
 - 10) 本利用規約の全部または一部に違反したと、JRシステムが判断した行為があった場合。
 - 11) CYBER STATION を脱会した場合。
 - 12) CYBER STATION 会員規約、CYBER STATION 法人会員規約に違反し、JRシステムが会員資格の取消を行った場合。
- 2 会員は前項に違反してJRシステムに損害を与えた場合、JRシステムは、該当会員に対してJRシステムが被った損害の賠償をできるものとします。

(秘密保持)

第14条 日本国における法令、条例、法律に基づいた場合を除いて、JRシステムは本サービスの提供に際し知り得た会員の秘密を正当な理由なく第三者に漏らしません。

2 JRシステムは電子メール等の通信履歴に関して、次項の場合を除いて、これを原則として第三者のいずれにも公開しないものとします。

3 JRシステムは公安当局からの検査上の要請に基づいて書面による正式な協力要請等があった場合、会員の合意をとらずに通信履歴を開示する場合があります。

4 JPドメイン名の登録・更新にあたって申請者・登録者から提供される情報には、JPドメイン名の管理組織である株式会社日本レジストリサービス(以下「JPRS」といいます)が必要とする情報(氏名、メールアドレス、郵便番号、住所、電話番号、FAX番号)が含まれています。

5 JPRSが必要とする情報は、JPRSへ提供することを利用目的としており、登録情報等がJPRS所定の方法により公開されます。

(免責)

第15条 JRシステムは、会員が本サービスの利用により被った損害(逸失利益及び、第三者から会員に対して為されたクレーム、損害賠償請求に基づく損害を含みます。)について、補償の責任を一切負わないものとします。

2 JRシステムは、本サービスの中止、運営の停止などによって、会員に損害が生じても補償の責任を一切負わないものとし、会員が被った損害(逸失利益を含みます。)についても一切責任を負わないものとします。

3 JRシステムは会員が本サービスによって得る情報の正確性、完全性、有用性を保証しません。また、本サービスの利用により会員に発生したいかなる損害についてもJRシステムは責任を負わないものとします。

4 JRシステムは会員が本サービスの利用によって第三者との間で法律的または社会的な係争関係に置かれた場合でもこれらの係争の一切の責任を負わないものとします。

5 JRシステムは会員によってサーバーに登録された情報の消失、毀損、漏洩等に関して一切の責任を負わないものとします。

(データのバックアップ)

第16条 本サービスにおいて、JRシステムは設備の故障及び停止等の復旧に対応するため、契約ディレクトリ内のデータを複写することができます。

2 JRシステムの行なうバックアップは、会員の情報の完全な安全を保障するものではありません。

(本サービスの中断)

第17条 JRシステムは、以下のいずれかが起こった場合は、会員に事前に通知することなく、一時的に本サービスを中断することができます。

- 1) 本サービスのシステムの保守を定期的に又は緊急に行う場合。
- 2) 停電や火災、天災等により本サービスの提供ができなくなった場合。
- 3) 戦争、動乱、暴動等により本サービスの提供ができなくなった場合。
- 4) JRシステムに対し、会員に係わるクレーム、請求等がなされ、JRシステムの業務に支障をきたすとJRシステムが判断した場合。
- 5) その他運用上又は技術上、JRシステムが本サービスの一時的な中断が必要と判断した場合。

2 本サービスの運営停止は、事前にホームページ等により告知しますが、緊急時はこの限りではありません。

(本サービスの終了)

第18条 JRシステムは、営業上、技術上などの理由により本サービスを終了することができます。この場合、終了の3ヶ月前までに会員に通知するものとします。

2 JRシステムは理由の如何を問わず、本サービスの終了により契約者が被った損害について一切免責されるものとします。

附則

この規約は2002年2月1日から実施します。

この規約は2002年11月1日から改定実施します。

この規約は2004年2月17日から改定実施します。

この規約は2004年4月1日から改定実施します。

この規約は2005年3月16日から改定実施します。

この規約は2008年7月18日から改定実施します。

この規約は2008年10月1日から改定実施します。

この規約は2010年2月26日から改定実施します。

別表

1. 課金開始日

(1) 個人会員の場合

① 新規個人会員の場合

ホスティングサービス利用開始日を課金開始日とします。

② 既に CYBER STATION 個人会員の場合

課金開始日は、ホスティングサービス利用開始日の属する月の翌月 1 日となります。

(2) 法人会員の場合

① 新規法人会員の場合

ホスティングサービス利用開始日を課金開始日とします。

② 既に CYBER STATION 法人会員の場合

既に CYBER STATION の法人会員である会員が新たにホスティングサービスを申込んだ場合、課金開始日は、CYBER STATION の法人契約更新日の年月日の日を基準に、ホスティングサービス利用開始日以降最初の同日とします。

※ 当月に同日が存在しない場合は、当月末日とします。

2. 支払方法

(1) 個人会員の場合

個人会員の場合、ホスティングサービスに係わる一切の料金の支払いは、毎月の CYBER STATION の利用料金と合わせて請求します。

(2) 法人会員の場合

法人会員の場合、ホスティングサービスの料金支払いは、次の通りです。

利用料金をお支払いいただいている期間に、本サービスの利用を停止した場合でも、利用料金は返還致しません。

① ホスティングサービス基本料金、追加料金

CYBER STATION 法人会員の会費を請求する際の利用状況により、ホスティングサービス基本料金、追加料金を 1 年分まとめて請求します。

ただし、既に CYBER STATION の法人会員である会員が新たにホスティングサービスを申込んだ場合、第 1 回目の請求は、課金開始日から、CYBER STATION の法人契約更新日までの月数分を計算し、まとめて請求します。

※ 既に CYBER STATION の会費の請求を行っている場合、第 1 回目の請求で、翌年分のホスティングサービス利用料金をまとめて請求する場合があります。

また、既にホスティングサービスをご利用の場合で、追加サービスの申込みを行った場合は、ホスティングサービスの契約更新日までの月数分の追加サービス利用料金を請求します。

※ 既にホスティングサービス料金の請求等を行っている場合、第 1 回目の請求で、翌年分の追加サービス利用料金をまとめて請求する場合があります。

既に追加サービスの利用料金を支払い済みで、追加サービスの利用を停止または、利用数を減らした場合でも、利用料金の払い戻しは致しません。

② ドメイン名に関する手続き

手続きが発生する都度、請求します。